

ニュース

宮崎県農民組合連合会内
〒880-0911
宮崎市大字田吉158
TEL0985-55-0399
Fax 0985-54-5464

一人ひとりの声を集め たたかう大きな力に

「口蹄疫対策県民ネットワーク」は、6月21日に事務局団体で次のような協議を行いました。

1. 口蹄疫110番について

口蹄疫110番に6月17日以降に12件の問い合わせがあったこと。内容については、次のような事が報告されました。口蹄疫により収入が減ったための解雇相談が3件、関連事業での経営不振による融資制度についての相談が3件、畜産農家の補償問題で1件、消毒の徹底や義援金の使い道の要求・要望などが5件ありました。

ネットでは、解雇相談については県労連で再度細かい事まで聞きながら、対応することを確認し、関連事業の融資などは宮商連でサポートしていく事にしました。①畜産農家やそれ以外の農家の実態②口蹄疫による労働者の実態調査③関連事業・口蹄疫の影響を受けている事業の実態を早急に把握して、国や県・自治体に訴えることを確認しあいました。

2. 国・県・自治体への要請について

宮崎労働局に6月24日(10:00~10:30)に「口蹄疫発生に伴う解雇・失業の防止及び失業者救済を求める要請書」の要請を行い、ネットに寄せられている実態を訴えていくことを確認しました。

3. ネットニュースについて

新聞折り込みを行い、「口蹄疫対策県民ネットワーク」を出来るだけ多くの方に知らせていくことを確認しました。

4. ネット運営募金について

参加団体に、運営募金をお願いする事を決定しました。



「口蹄疫110番」

6月21日に届いた声

(新富町で飲食業を営んでいる男性)

➤ セーフティネットで250万円の融資をお願いしたが、50万円しか融資してもらえなかった。今から、経営が厳しいときに、なぜ50万円しか出してもらえないのか怒りでいっぱいです。

口蹄疫が発生後、心配になったので家畜保健所に問い合わせたら、すぐに治まると回答したが、本当に腹が立つ。「東国原県知事は責任を取ってやめろ」

知人でハウス農家(新富町)は、胡瓜を生産しているが売れないために5月中に切り上げてしまった。いつもなら6月いっぱい生産しているのに。

(畜産農家で働いていた男性)

➤ 5月末で解雇になりました。昨年やっと見つけた仕事でした。58歳になって、今から仕事を探してもみつきりません。国・県に対策を訴えてほしい。

(のこくず業を営んでいる女性)

➤ 児湯でのこくず(おがくず)販売を行っている。息子が材木を買ってきておがくずを作り、夫が配達販売を行っている。6月8日から埋却に使ってもらえるようになったが、あと1週間もすればなくなるだろうと言われていています。セーフティネットなどの融資を使いたいけど、書類がたくさんあって難しいです。